

令和2年度自然体感講座『すごいぞ！北九州の自然(曾根干潟編)』報告

曾根干潟編ではカブトガニやズグロカモメ、クロツラヘラサギ等の貴重な生き物の生息場所となっている曾根干潟について、野鳥観察等の体験活動を交えて学んだ。また、寺や神社を訪れ干拓の歴史に触れ、人と干潟の関わりを学んだ。

概要

- 日時 : 令和2年11月7日(土) 9時~17時
- 場所 : 曾根干潟、曾根新田類似公民館、西山浄土宗龍王寺、綿都見神社
- 参加者 : 15組、28名
- 内容 : 活動①曾根干潟の環境、生き物紹介
活動②曾根干潟の野鳥紹介
活動③野鳥観察
活動④曾根干潟歴史散策

【新型コロナウイルス対策】

集合後に非接触式体温計にて検温を行い、活動中のマスク着用の依頼、移動バス車内の席の間隔をあけた座席指定を行った。

当日の様子



布絵を使った曾根干潟の説明



講師のお話を聞きながら、曾根干潟に生息する小さな生き物を観察する参加者



スライドによる野鳥の解説を受ける参加者



貫川河口~大野川河口にて、講師の指示を頼りに野鳥を観察する参加者

参加者の感想

- ・自然に触れることができ、とてもよかった。
- ・干潟にいろいろな種類の鳥が多くいることを初めて知りました。
- ・カブトガニのことや野鳥のことを色々知れて楽しかったです。
- ・野鳥の観察の他、干潟の歴史にも触れることが出来て、大変有意義な1日でした。
- ・くわしい説明があって実施体験なのでよかった。